

企業倫理規範

～わたしたちのコンプライアンス行動基準～

コンプライアンスを最優先とした、公明正大で透明性のある行動

伊藤ハム米久グループ

伊藤ハム米久グループのコンプライアンスと コンプライアンス行動基準について

伊藤ハム米久グループのコンプライアンスとは

伊藤ハム米久グループの「コンプライアンス」とは、グループ理念やビジョン、行動指針に則り、「法令、社内規程等（社内規程、規則、基準、マニュアル、ルール、通達等を含む。）の遵守のみならず社会通念規範に適合した行動を実践すること」を言います。

コンプライアンス行動基準とは

コンプライアンス行動基準とは、伊藤ハム米久グループのコンプライアンスを具体化したものであり、伊藤ハム米久グループで働くすべての役員および従業員が、企業人として、社会人として、様々な場面において遵守すべき判断の基準となるものです。

この冊子の利用方法

日常の行動で迷いが生じた場合は、コンプライアンス行動基準に照らし合わせてみて下さい。

また、伊藤ハム米久グループのコンプライアンス体制や行動セルフチェックシートも記載しています。

伊藤ハム米久グループ 企業倫理規範 ～わたしたちのコンプライアンス行動基準～

目次

伊藤ハム米久グループのコンプライアンスと コンプライアンス行動基準について	2
目次	3
目指す企業像	
(グループ理念、ビジョン、行動指針)	4～5
伊藤ハム米久グループ	
コンプライアンス方針・基本姿勢	6～7
コンプライアンス行動基準	
(従業員としての行動基準)	8
(健全な職場環境のための行動基準)	9
(株主・投資家の皆様に対する行動基準)	10
(お客様に対する行動基準)	11
(お得意先およびお取引先に対する行動基準)	12
(環境・社会に関する行動基準)	14
コンプライアンスホットライン	16
コンプライアンス推進委員の活動	17
創業精神	18
行動のセルフチェック	19

グループ理念

私たちは事業を通じて、
健やかで豊かな社会の
実現に貢献します

ビジョン

フェアスピリットと
変革への挑戦を大切にし、
従業員とともに持続的に成長する
食品リーディングカンパニー

行動指針

- 安全安心と品質の追求による、価値ある商品とサービスの提供
- 有言実行の徹底による信頼関係の構築、強化
- 全員参加の闊達な意思疎通と相互理解による能力開発と育成
- コンプライアンスを最優先とした、公明正大で透明性のある行動
- 地球環境に配慮した事業活動の推進

コンプライアンス方針

コンプライアンスを
最優先とした、
公明正大で
透明性のある行動

基本姿勢

意識を高め、知識を身につけ、
安心して働く
風通しの良い職場にしよう

意 識：

職場の問題は上司と部下が一緒に考え、
主体性をもって問題解決に取り組もう

知 識：

常にコンプライアンスの正しい知識を
身につけ、正しく行動しよう

風通し：

「おかしい」と思ったら、すぐに「報連
相」できる雰囲気づくりを心がけよう

従業員としての行動基準

①法令、社内規程、社会的規範などの遵守

法令および就業規則をはじめとする社内規程などを遵守するとともに、ビジネスマナーを守り、社会的規範に沿った責任のある行動をとります。

②会社資産の適切な使用と管理

会社の機器、車両、設備、ソフトウェアなどの資産を効率的かつ有効に活用し、個人的な目的では使用しません。

③知的財産権の保護・尊重

特許権、商標権、著作権その他の知的財産、ノウハウ、および営業秘密などは、重要な知的財産であることを認識し、これを適切に活用するとともに、その権利の保全に努めます。また、他社（他者）の知的財産権を尊重し、侵害行為がないよう法令や社内規程などを遵守するとともに、不正な方法で他社（他者）の成果や秘密情報を入手し、これを利用するようなことは行いません。

④利益相反行為の禁止

会社の利益と相反する活動には関わらず、また、競合他社と個人的に金銭上の関係を持ちません。

⑤ソーシャルメディアの適正な利用

ソーシャルメディアの利用にあたっては、常に誠実で良識のある言動を心がけ、一社会人としての常識やマナーをわきまえます。また、著作権やプライバシー権などの第三者の権利を尊重し、当社グループの業務に関連する社内外の情報などは投稿しません。

⑥交通ルールの遵守

公私を問わず、常に交通法規を遵守し、周囲の通行者と環境に配慮した安全運転に徹します。飲酒運転は絶対に行いません。

健全な職場環境のための行動基準

①人権の尊重

当社グループの「人権方針」に則り、事業活動を通して人権尊重の責務を果たしていきます。

「人権方針」はこちら

②差別の禁止

人種、民族、宗教、性別、性自認、性的指向、年齢、国籍、出身地域、社会的身分、職種、雇用形態、言語、障がい、配偶者の有無などの理由に基づき、雇用及び職場においてあらゆる差別を行いません。

③従業員の人格・個性の尊重

従業員のライフスタイルや価値観の多様性を尊重しつつ、自己実現が達成できる仕組み作りに努めます。また、人事制度、労働条件の維持向上を図り、成果主義に基づく客観的で公平・公正な人事評価により、専門性や創造性に富んだ人材育成に努めます。

④ハラスメントの禁止

ハラスメント防止規程に従い、セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメントなどあらゆるハラスメントを一切行いません。また、どのようなハラスメントも許さない職場を作ります。

⑤安全で働きやすい職場環境の整備

労働基準法、労働安全衛生法などの法令や社内規程などを遵守し、常に安全・衛生の確保を最優先として職場環境の整備に努めます。

⑥プライバシーの尊重

従業員のプライバシーを尊重し、個人の情報については慎重かつ細心の注意を払って適正に管理します。

株主・投資家の皆様に対する行動基準

①会社情報の積極的かつ公正な開示

社会が真に必要としている情報を適時適切な方法で開示し、常に社会とのコミュニケーションを図り、良好な関係を保つことを心がけます。また、株主・投資家の皆様の投資判断に関わる会社情報については、会社法、金融商品取引法その他適用される法令ならびに東京証券取引所が定める規則に従い、適時適切かつ継続的な開示を行います。

②適正な会計・税務処理

法令や会計処理基準などに基づき適正な会計処理を行い、透明性のある企業経営を堅持するとともに、各種税法を遵守して正しく納税します。

③反社会的勢力に対する対応

社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力に対して、毅然とした姿勢に徹し、これらの勢力とは一切関係を持ちません。

④インサイダー取引の禁止

公平・公正な投資環境を維持するため、インサイダー取引規制を定めた金融商品取引法を遵守し、投資判断に影響を及ぼす重要事実情報の管理を徹底します。また、内部者取引管理規程に基づき、当社グループの役員および従業員が業務上知り得た重要事実によるインサイダー取引行為を未然に防止します。

⑤会社の秘密情報および株主・投資家の皆様の個人情報管理

経営上重要な秘密情報ならびに事業活動上知り得た情報に関しては、その保全や漏えい防止、不正利用の排除などの面で、適正に情報管理を行います。また、株主・投資家の皆様の個人情報管理については、個人情報の保護に関する法律、会社法、その他法令に従い適正に管理します。

お客様に対する行動基準

①安全で安心な高品質の商品・サービスの開発・提供

常にお客様の立場に立ち、お客様の健康と豊かな食文化に貢献するため、安全・安心を前提とした高い品質の追求により、価値ある商品とサービスを開発・提供します。

②商品・サービスの適切な表示・説明、広告

商品・サービスの表示や説明、広告に関しては、法令を遵守し、お客様に誤解や誤認を与えない、正確でわかりやすい表示および表現を使用します。

③商品事故への迅速かつ適切な対応

商品事故の発生、あるいはその疑いが生じた場合、お客様の健康と安全を第一に考え、社内規程・社内ルールに従い迅速かつ適切に行動します。また、原因究明を行い、再発防止に最善を尽くします。

④個人情報の保護

事業活動で知り得たお客様の個人情報の管理およびその取り扱いについては、法令や社内規程などに則り、厳重に注意を払います。利用目的の範囲を超えて、お客様の情報を使用することや不正な手段を使って取得することはいたしません。

⑤お客様の声への傾聴と誠実な対応

お問い合わせやご意見、ご指摘に対して真摯に耳を傾け、迅速かつ適切に対応し、お客様の信頼と期待に応えます。

お得意先およびお取引先に対する行動基準①

①営業活動における法令、社会倫理の遵守

企業間競争の熾烈化を理由に、カルテルや販売価格の拘束、架空取引、優良誤認を招くような販売促進など、法令や社会倫理に反する行為は行いません。

②公正な取引

お取引先の選定は、価格、品質、納期、安全性、環境を基本とした、合理的かつ公正な基準を設け、また、その取り組みにあたっては、独占禁止法や下請法などの法令を遵守し、公正かつ自由で適正な取引を行います。

③節度ある接待・贈答の授受

お得意先やお取引先へ接待や贈答を行う場合もしくは受ける場合は、一般社会における常識の範囲とし、その内容を所属上長に報告します。もし、判断に迷う際には、必ずコンプライアンス部門に確認します。

[「贈収賄・腐敗行為防止ポリシー」はこちら](#)

④秘密情報の管理

業務上入手したお得意先やお取引先の秘密情報の取り扱いについては、法令や社内規程などに則り、厳重かつ大切に取り扱い、不正な開示・使用を行いません。

⑤サプライチェーン

効率的な調達を果たすため、国内外を問わず広く門戸を開放し、取引機会の均等化に努めると同時に、当社グループの「人権方針」に則り、サプライチェーンにおいてあらゆる差別、ハラスメント、強制労働や児童労働などの人権侵害を排除した調達活動を推進します。また当社グループの「環境理念・行動指針」に則り、地球環境に配慮した調達活動を推進します。

[「人権方針」はこちら](#)

[「環境理念・行動指針」はこちら](#)

⑥取引先との協働

当社グループの「調達方針」、「サプライヤー調達ガイドライン」に則り、取引先との共存・共栄を目指し、サプライチェーン全体で持続可能な調達を推進します。

[「調達方針」、「サプライヤー調達ガイドライン」はこちら](#)

①環境保全への取り組み

当社グループの「環境理念・行動指針」に則り、地球環境の保全が全世界共通の最重要課題のひとつであることを認識し、温室効果ガス排出量の削減・資源循環・水資源の保全・生物多様性の保全・環境汚染防止など、事業活動を通じて地球環境への配慮に努めます。

[「環境理念・行動指針」はこちら](#)

②アニマルウェルフェアへの配慮

当社グループの「アニマルウェルフェアポリシー」に則り、事業の根幹に生命の循環があることを認識し、アニマルウェルフェアへの配慮と向上に努めていきます。

[「アニマルウェルフェアポリシー」はこちら](#)

③社会貢献活動への取り組み

地域社会の一員として、また良き企業市民として、地球環境への配慮と社会との共生を大切にした社会貢献活動を推進していきます。

④自然災害時の援助

地震・風水害などの自然災害時において、援助物資の提供など、被災者への救援協力を積極的に行います。

⑤行政機関との関係

各種団体などへの寄付を行う際には、公職選挙法や政治資金規正法などの法令を遵守します。また、国家公務員倫理法などを遵守し、公務員またはこれに準ずる者への接待・贈答は行いません。もし、判断に迷う際には、必ずコンプライアンス部門に確認します。

「贈収賄・腐敗行為防止ポリシー」はこちら

⑥海外現地法令の遵守と文化および慣習の尊重

海外活動においては、現地の法令を遵守するとともに、文化および慣習を尊重し、地域の発展に貢献することに努めます。

コンプライアンスホットライン

コンプライアンスホットラインは、組織的または個人による不正、違法あるいは反倫理行為などの早期発見と是正を図り、コンプライアンスを最優先とした経営の強化のために設置しています。

コンプライアンスホットラインの情報は、当社グループのインターネットやポスターなどで確認することができます。

【コンプライアンスホットラインの利用にあたって】

- ◇迅速に問題解決するためにも、できる限り氏名および所属部署ならびに事実を正確・具体的にお知らせください。皆さんのプライバシーは厳重に取り扱い、保護します。
- ◇これらの窓口の適正な利用については、会社から不利益に取り扱われることはありません。安心して利用してください。
- ◇コンプライアンスとは関係のない会社施策や事業活動への提案や批判、個人への悪口や中傷などは受け付けません。

このコンプライアンス行動基準を逸脱したり、また、逸脱している懸念がある場合、まず上司や担当部門に相談するなど、その問題を解決するための行動をおこしてください。職場の中で相談しづらい雰囲気や話を聞いてもらえない感じるようであれば、遠慮なく上記のコンプライアンスホットラインに連絡してください。

コンプライアンス推進委員の活動

(目的)

全ての職場において、全従業員が一丸となったコンプライアンス推進とその実践が必要不可欠になっています。

コンプライアンス推進委員は、部署責任者と協力し、職場に根付いたコンプライアンス推進活動を行うために任命されています。

コンプライアンス推進委員の役割

1. 周知

コンプライアンスについて、各職場でルールの周知をする

2. チェック

各職場における、コンプライアンス違反などをチェックする

3. 相談受付

職場において、従業員からのコンプライアンスの相談窓口となる

職場メンバー全員が、推進委員とともにコンプライアンスを推進し、風通しの良い職場を作りていきましょう。

創業精神



事業を通じて社会に奉仕する

yonekyu

感動を創る

行動のセルフチェック

あなたのその行動は、職場のメンバーの行動は、

- 法律に触れていませんか？
- 胸を張って話せますか？
- 「会社のため」「忙しさ」を言い訳にしていませんか？
- コンプライアンス違反に目をつぶっていませんか？
- 良心に従った行動ですか？

胸に手を当てて考えよう
企業人として、
社会人として